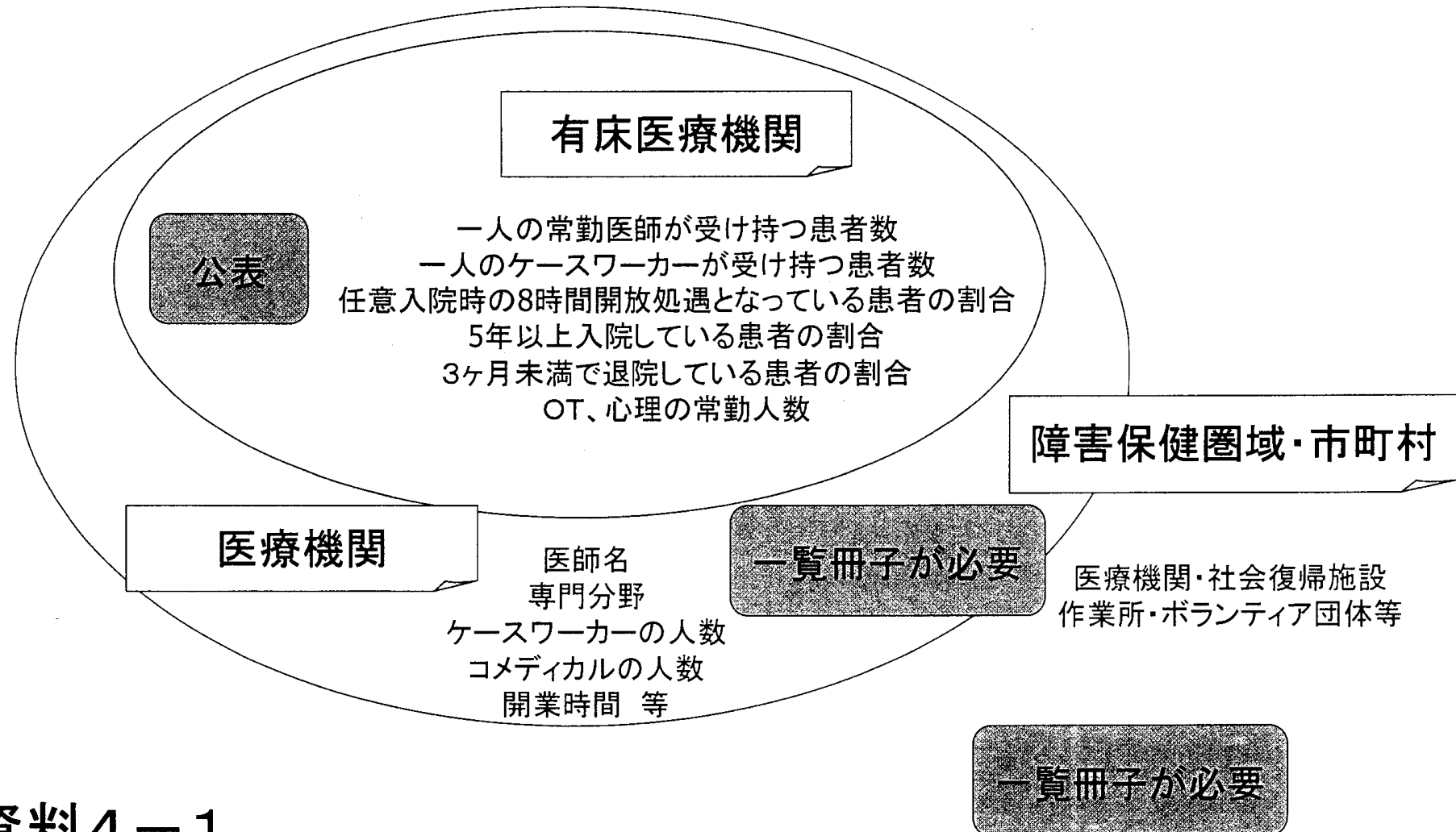


都道府県を中心とした良質かつ
効率的なサービス提供体制や
精神医療の評価・チェック体制
のあり方の検討に係る基礎資料

資料4

サービス内容の違いが分かる情報が手に入らない

「第四回精神病床等に関する検討会」 山本委員発表資料より



介護保険事業支援計画において定める事項(抄)

介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針
(平成十一年五月十一日厚生省告示第百二十九号)
(改正 平成十四年五月九日厚生労働省告示第百九十三号)

都道府県介護保険事業支援計画において定める事項は、次に掲げる事項
その他の別表第三掲げる事項とする。

- 一 介護給付等対象サービスの量の見込み
 - (一) 圏域を単位とする広域的調整
 - (二) 市町村介護保険事業計画との整合性の確保
- 二 介護給付等対象サービスを提供するための施設の整備等に関する事項
- 三 介護給付等対象サービスに従事する者の確保又は資質の向上に資する事業に関する事項
- 四 介護給付等対象サービスの円滑な提供を図るための事業に関する事項

資料4-2

介護保険事業支援計画の例

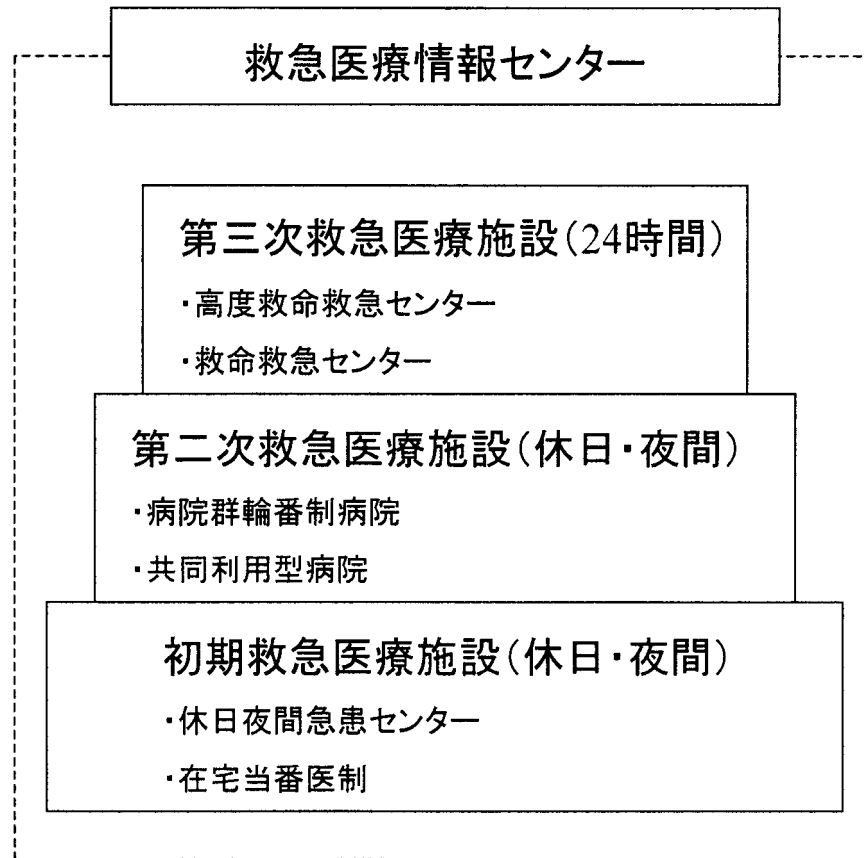
単位(回/年)

	区分	平成15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
訪問介護	必要量	1,792,497	1,971,877	2,147,564	2,302,467	2,467,601
	供給量	1,792,460	1,971,874	2,147,490	2,302,236	2,467,601
訪問入浴介護	必要量	57,122	61,380	65,122	68,429	71,987
	供給量	57,131	61,244	64,876	67,826	70,867
訪問看護	必要量	248,143	268,048	287,206	305,269	324,309
	供給量	252,027	267,487	286,598	304,619	323,648
訪問リハビリテーション	必要量	7,375	8,015	8,582	9,112	9,699
	供給量	7,408	8,055	8,630	9,170	9,766

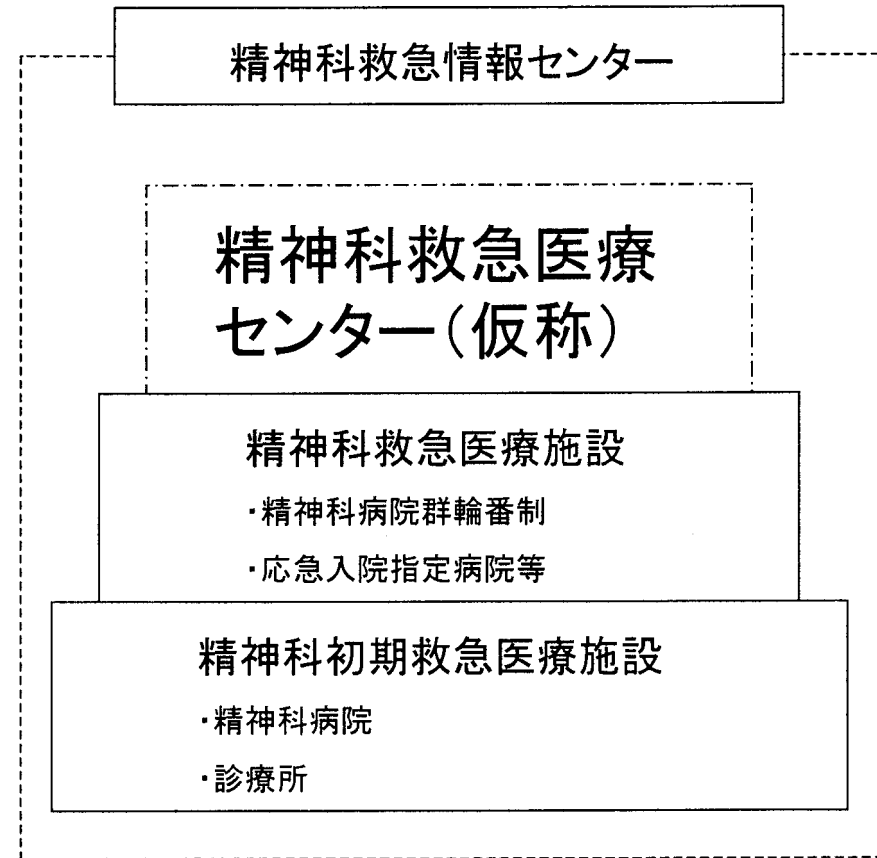
H15.3第二期奈良県介護保険事業支援計画より

救急医療システムの考え方(案)

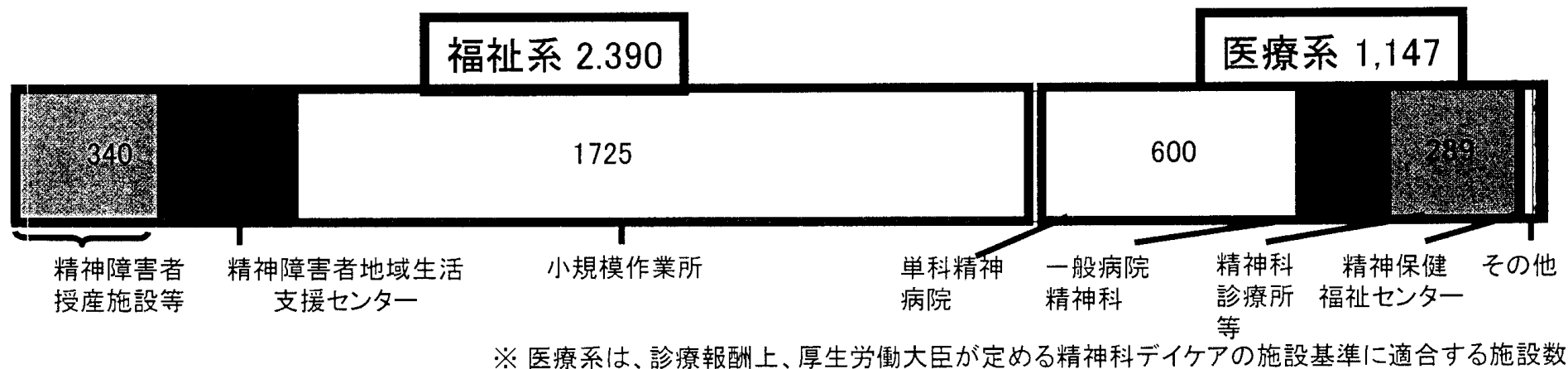
一般救急(既存)



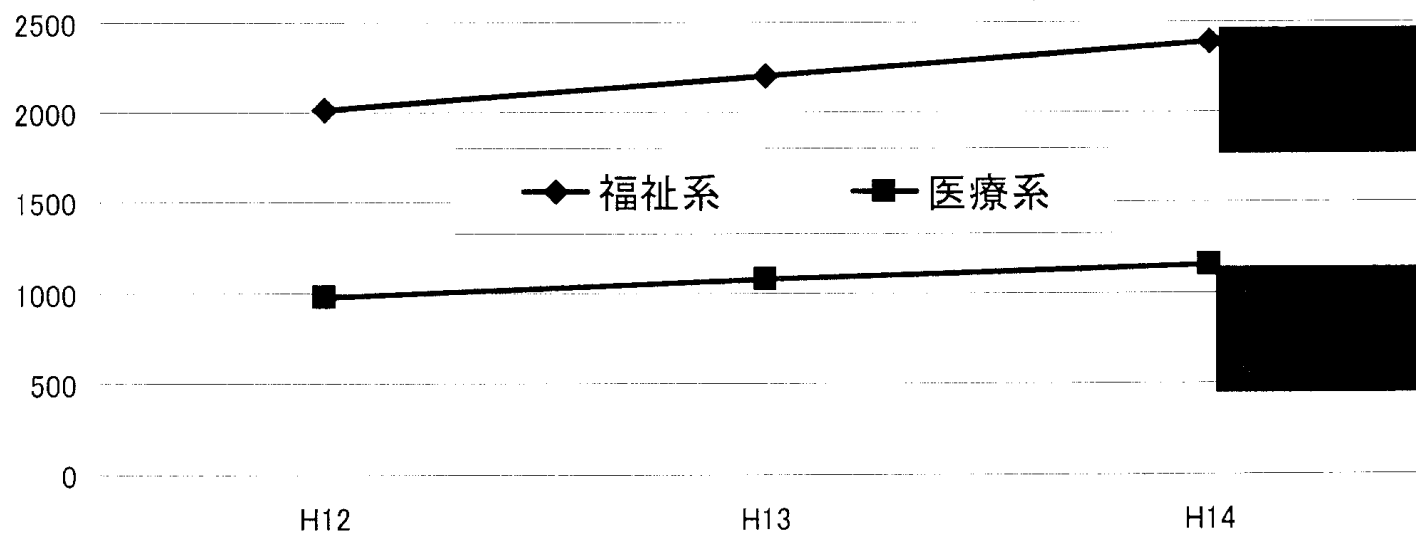
精神科救急(案)



○ 社会生活機能の回復等を目的として、主として活動を行う施設数 (H14精神保健福祉課調)



○ 社会生活機能の回復を目的として、活動を主に行う実施施設数の年次推移

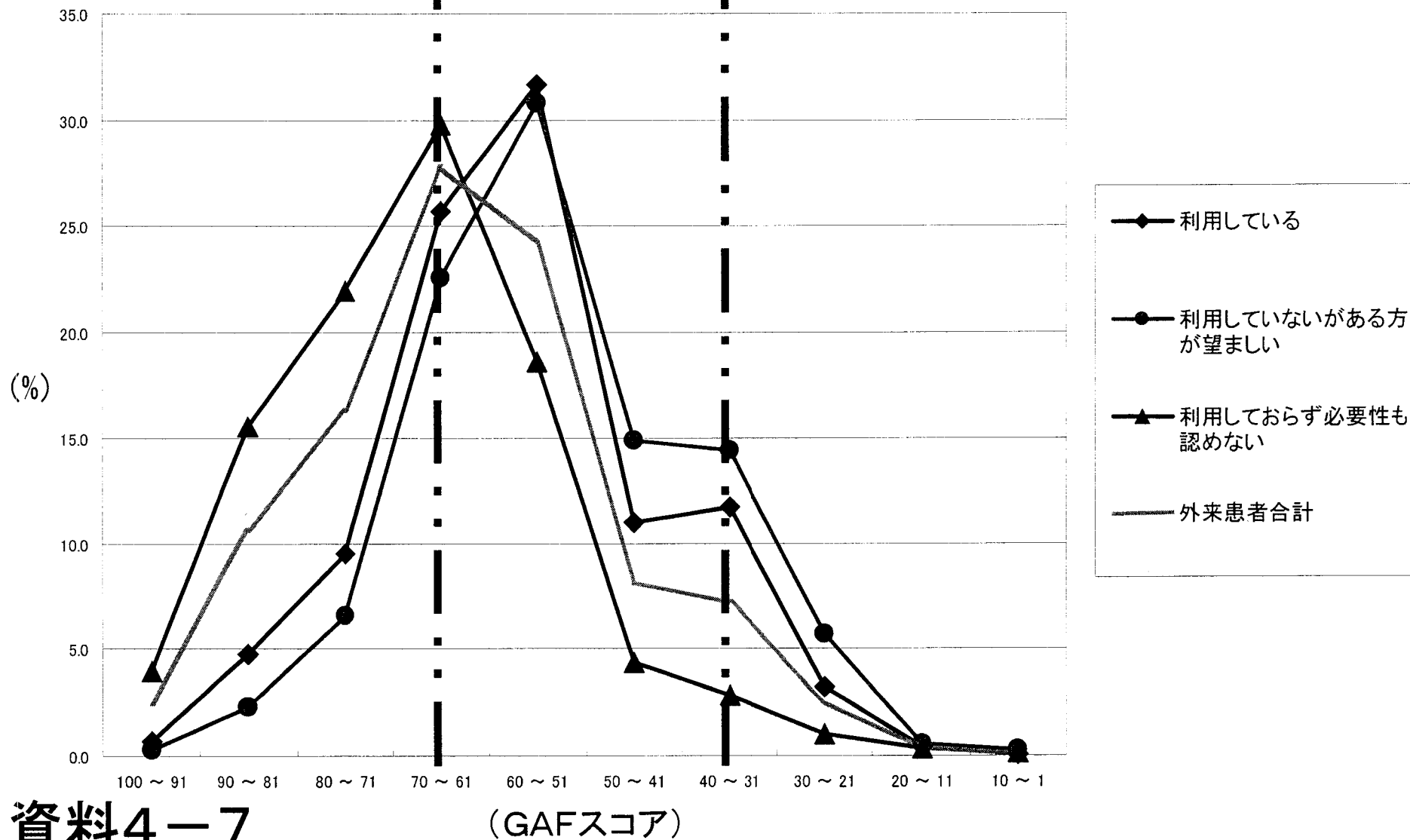


精神障害者デイケアと他のサービスとの比較

サービス類型	基準人員配置		人員配置(30人の場合)	
精神障害者地域生活支援センター	施設長1、PSW1、指導員3	5	施設長1、PSW1、指導員3	5
精神障害者通所授産施設	施設長1、PSWorPTor指導員4(利用39人まで)、医師1	6	施設長1、PSWorPTor指導員4(利用39人まで)、医師1	6
介護保険の通所介護(単独型)	生活相談員1、看護職員1、介護職員1、機能訓練指導員1(利用15名まで)	4	生活相談員1、看護職員1、介護職員4、機能訓練指導員1	7
身体障害者デイサービス(単独型)	施設長1、指導員or介護職員2(利用15人まで)	3	施設長1、指導員及び介護職員5	6
知的障害者デイサービス(単独型)	施設長1、指導員2(利用15人まで)	3	施設長1、指導員5	6
精神科デイケア(小規模)	医師1、コメディカル2(患者30人まで)	3	医師1、コメディカル2	3
精神科デイケア(大規模)	医師1、コメディカル3(患者60人まで)	4	—	—

デイケアの要否等ごとのGAFスコア別外来患者割合

資料：精神障害者社会復帰サービスニーズ等調査(H15)



資料4-7

(GAFスコア)